

令和5年度 第2学年技術・家庭科(技術分野)年間指導計画・評価計画

月	単元名	時数	評価基準 (1)知識・技能 (2)思考・判断・表現 (3)主体的に学習に取り組む態度	評価方法
4 ~ 6	○今年度へのガイド ンス 2編 「生物育成の技術」 1章 生物育成の技術の 原理・法則と仕組み 2章 生物育成の技術に よる問題解決 3章 社会の発展と生物 育成の技術	10	(1) ・自分が栽培する植物の適性や栽培手順を理解している。 (2) ・日々変化する栽培環境を考え、適切な判断および栽培行動をしている。 (3) ・育成に積極的ににかかわり、学びを深めようとしている。	定期考査 授業観察 レポート ノート 等
6 7	3編 「エネルギー変換の技術」 1章 エネルギー変換の技術 の原理・法則と仕組 み	2	(1) ・身の周りのエネルギーについて理解し、変換技術によって生活と結び ついていることを適切に理解している。 (2) ・生活とエネルギーを結びつけ、問題点や解決方法などに向け、自分の 考えを持って適切な行動に結び付けている。 (3) ・身近なエネルギーについて考え、知識として持っていることだけでなく 他者の知識からも新しい知識として得ようとしている。	定期考査 授業観察 製作カード 実技テスト 作品の基板 ノート 等
8 9	2章 エネルギー変換の技術 による問題解決	6	(1) ・問題解決のための製作として技能が身に付いている。 (2) ・自ら考え、適切な判断が製作に活かされている。 (3) ・真剣に課題と向き合っている。	
10 11	3章 社会の発展とエネルギ ー変換の技術	2	(1) ・学んだエネルギー問題を理解している。 (2) ・現在のエネルギー事情を知ったうえで、自分の考えをもって適切な 行動に結び付けようとしている。 (3) ・現在のエネルギー事情に関心を持ち、多くのことを知ろうとしている。	
12	4編 「情報の技術」 1章 情報の技術の原理・ 法則と仕組み	4	(1) ・情報を扱う機器について理解を深め、その機器をモラルなども含め 適切に扱うことができている。 (2) ・情報機器を扱ううえでの危険を正しく認識し、危険を避ける判断 が状況に応じて考えることができる。 (3) ・情報を扱う機器、および情報を扱ううえでの危険を理解し、主体 的に正しく扱う姿勢がある。	定期考査 授業観察 プリント 等
1 2 3	2章 プログラミングに よる問題解決	8	(1) ・前回の経験を生かし、適切に工具を使用したうえで正確かつ安全 な実習作業ができている。 (2) ・毎回の実習を振り返り、気づきを整理することができている。 振り返りを次に生かすように考えることができている。 (3) ・実習の目的を考え、目的に沿った実習を心掛け、実習の安全を意 識しながら集中して取り組むことができている。	定期考査 授業観察 製作カード 作品 (実技テスト含む) 等
	3章 社会の発展と情報 報の技術	3	(1) ・情報所恵理の手順を具体化することができる。 (2) ・課題解決のために最適な考えを示すことができる。 (3) ・プログラムが生活(社会)の中でどのような役割を果たし、どのような 課題があるか実生活を通して考えることができる。	授業観察 課題 プリント 等

※デジタル社会への対応として、きちんとコンピュータ操作を素早くて確にできるようになるための操作練習として授業の冒頭に5分前後のタイピング練習を行う。